

TOSHIBA

オイルガードフィルター

東芝パッケージエアコン用 別売部品 説明書

●天井吊形

形名 TCB-GF502C, TCB-GF802C, TCB-GF1402C

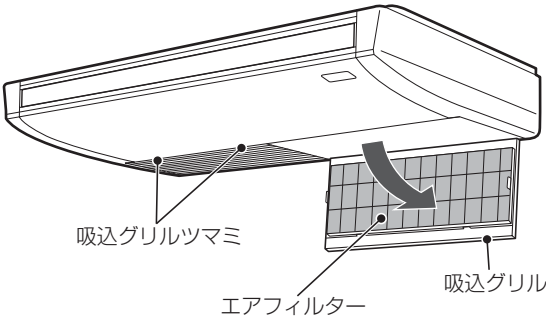
このたびは東芝パッケージエアコン用「オイルガードフィルター」をお買いあげいただきまして、誠にありがとうございました。取付工事に際しては、この説明書をよく読み、正しい工事が行われますようお願いします。この取付説明書は室内ユニットの取扱説明書と一緒に保管して下さい。

お願い

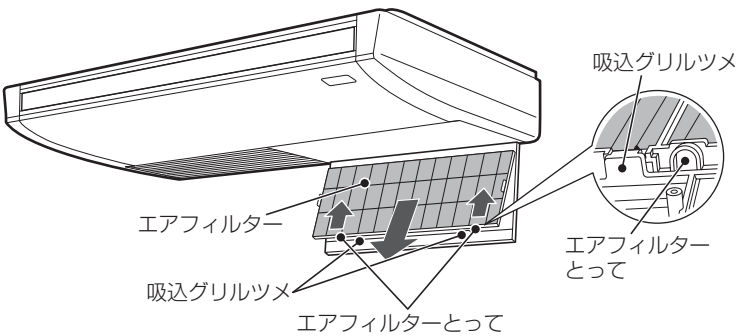
オイルガードフィルターは補助電気ヒータ内蔵機種には取付けできません。  
この説明書は室内ユニットの取扱説明書といっしょに保管しておいてください。

オイルガードフィルターの取り付けかた

- 1
- 吸込グリルを開ける
- 吸込グリルの「ツマミ」を持って後側に押し（開OPEN）、吸込グリルを持ってしずかに開きます。

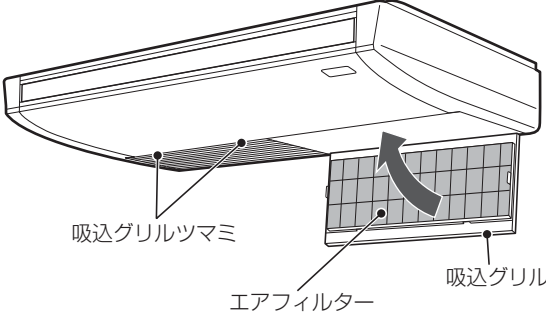


- 2
- エアフィルターを取り出す
- エアフィルターのとってを押し、吸込グリルのツメをはずします。エアフィルターを手前に引くと取り出せます。



- 3
- オイルガードフィルターを取り付ける
- はずしたエアフィルターのかわりにオイルガードフィルターを取り付けます。

- 4
- 吸込グリルを閉じる
- 吸込グリルを閉じ、「ツマミ」を手前にスライドさせて確実に固定してください。

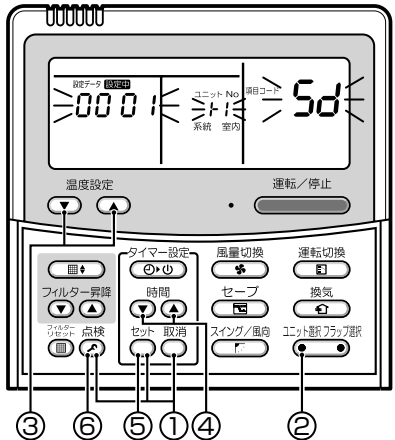


オイルガードフィルターを組み込む場合の送風機の設定

別売ワイヤードリモコンによる方法とワイヤレスリモコンキット受信部基板のディップスイッチから設定する方法、および室内マイコン基板上的のショートプラグ差し換えによる方法があります。集中管理制御などのリモコンレスでご利用の場合は、ショートプラグ差し換えによる方法で送風機の設定をしてください。

- 1
- 別売ワイヤードリモコン(RBC-AMT32)による方法
- ※室内ユニットの運転を停止させてから設定を行ってください

- ①
- セット 取消 点検 ボタンを 4 秒間以上同時に押します。  
最初に表示されるユニット No はグループ制御の親機の室内ユニットアドレスです。  
このとき選択されている室内ユニットのみ送風機が運転します。
- ②
- ユニットフラグ選択 ボタン左側を押すごとに、グループ制御内の室内ユニット No を順次表示します。  
このとき選択されている室内ユニットのみ送風機が運転します。
- ③
- 温度設定 (下) / (上) ボタンで、項目コード **5d** を指定します。
- ④
- タイマー時間 (下) / (上) ボタンで、設定データの中から **00 01** を選択します。  
工場出荷時の設定は **00 00** です。
- ⑤
- セット ボタンを押します。（表示が点滅から点灯になれば完了です）
- ⑥
- 点検 ボタンを押すと、通常の停止状態に戻ります。

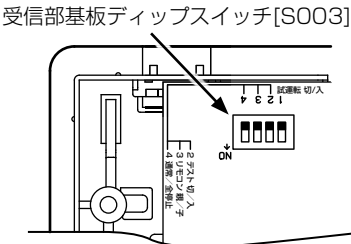


2

ワイヤレスリモコンキット受信部基板のディップスイッチから設定する方法

※受信部基板のディップスイッチ変更作業時は必ず漏電ブレーカーを切ってください。  
送風機の設定は受信部基板のディップスイッチ[S003]の2番(タップ1)と4番(タップ2)にて設定します。設定内容を0001にしてください。

設定内容	[S003]2番 (タップ1)	[S003]4番 (タップ2)	別売フィルター
0000(出荷時)	OFF	OFF	標準フィルター
0001	OFF	ON	オイルガードフィルター



(注) 一度設定しますとディップスイッチ [S003] の2番 (タップ1) と4番 (タップ2) をOFFにしなければ標準 (出荷時) 設定に戻せません。  
標準 (出荷時) 設定に戻すには更に別売ワイヤードリモコンによる書き換えが必要となります。  
(上記別売ワイヤードリモコンによる方法の手順④で設定データを0000に設定します。)

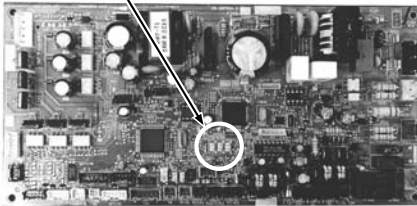
3

室内マイコン基板上的のショートプラグ差し換えによる方法

※ショートプラグ差し換え作業時は必ず漏電ブレーカーを切ってください。  
送風機の設定は室内マイコン基板上的のショートプラグ差し換えにて設定します。設定内容を0001にしてください。

ショートプラグ位置	CN112	CN111	CN110	CN112	CN111	CN110
ショート	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
オープン	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
設定内容	0000(出荷時)			0001		
別売フィルター	標準フィルター			オイルガードフィルター		

ショートプラグの位置  
(左からCN112,CN111,CN110)



(注) 一度設定しますとショートプラグの位置をCN112にしなければ標準 (出荷時) 設定に戻せません。  
標準 (出荷時) 設定に戻すには更に別売ワイヤードリモコンによる書き換えが必要となります。  
(上記別売ワイヤードリモコンによる方法の手順④で設定データを0000に設定します。)

オイルガードフィルターの掃除

- 2週間に一度は洗浄してください。
- 中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で洗ってください。
- 洗った後は、よくすすぎ日陰で乾かしてください。

《ご注意》

- ①オイルガードフィルターは油煙に対して優れた耐久性を発揮するもので、油煙を確実に捕集するものではありません。
- ②オイルガードフィルターの洗浄期間は、油煙濃度3.5mg/m<sup>3</sup>の環境条件で算出しています。  
油煙の付着や汚れの状態により洗浄期間を変えてください。
- ③油煙の付着など、長期間のご使用で汚れがひどい場合は、交換をおすすめします。

# 省エネメインリモコン (RBC-AMS51) からの オイルガードフィルター組込み時の送風機設定方法

室内ユニットの運転を停止させてから設定を行ってください。

- ①『メニュー』を押してメニュー画面を表示させます。
- ②メニュー画面で『▼』と『メニュー』を同時に長押しすると現地設定メニュー画面（画面1）が表示されます。
- ③現地設定メニュー画面で『▲』『▼』を押して、**7. 簡単機能設定**を選んで **設定** 『F2』を押すと、簡単機能設定画面（画面2）が表示されます。  
※グループ接続を行っている場合はユニット選択画面（画面3）が表示されます。**ユニット** 『F1』を押して設定を変える室内ユニットを選択します。このとき選択されている室内ユニットのファンが回転しますので位置を確認できます。**設定** 『F2』を押すと設定画面が表示されます。
- ④簡単機能設定画面で『▲』『▼』を押して、**1. 高天井切換** を選び、**● ● →** 『F2』を押して●を"1"に設定します。（工場出荷時設定は"0"）
- ⑤『メニュー』を押すと"設定中"画面表示後に、現地設定メニュー画面が表示されます。  
『とりけし』を2回押すと停止画面に戻ります。  
※グループ接続を行っている場合はユニット選択画面に戻ります。設定を変えるすべての室内ユニットの設定を行った後に、『とりけし』を押すと"設定中"画面表示後に現地設定画面が表示されます。  
『とりけし』を2回押すと停止画面に戻ります。



画面1：現地設定メニュー



画面2：簡単機能設定



画面3：ユニット選択画面